

医師として広島県を
“えっと”楽しむマガジン

#003

2014 Autumn

【えっと】

広島県

ETTO



特集

研修医の ONとOFF。



広島県地域医療支援センター
(公益財団法人 広島県地域保健医療推進機構)

が発行する、

医学生・研修医・若手医師に

広島県の医療をPRするための

広報冊子です。

今号は広島県で研修を受ける

研修医のONとOFFを特集します。

医師として広島県を
“えっと”楽しむマガジン

ETTO

【えっと】 2014 Autumn #003

広島県地域医療支援センター (公益財団法人 広島県地域保健医療推進機構)



地域医療への扉

ふるさとドクターネット広島

<http://www.dn-hiroshima.jp>

広島県地域医療支援センターは、広島県・県内全市町・広島県医師会・広島大学が協働し、広島県の地域医療の確保等のため、平成23年7月に設置された公的団体です。

わたしたちは、広島県内の地域医療の確保に向けて、医師の地域偏在解消のための配置調整や医師確保、人材育成等に総合的に取り組んでいます。医師の立場からの助言ができるよう、自治医科大学出身の内科医師も勤務しており、みなさまのご相談やご希望を伺っています。

<http://www.dn-hiroshima.jp>



臨床研修病院合同説明会 (レジナビフェア)への出展



広島県では、県内で初期臨床研修を行っていただける医師を増やす取り組みに力を入れています。

県内の臨床研修病院が共同で、合同説明会「レジナビフェア」に出展しています。

広島県の参加病院は、全員お揃いの真っ赤なベストを着て、一体となって医学生の方々を迎えています。



女性・ベテラン・若手の 活躍支援



県内で活躍する医師のために、様々な支援を行っています。女性医師が働きやすい勤務環境整備・復職研修支援・子育てサポート、定年勤務医等への求人求職斡旋、若手医師への医療機関横断的な研修支援などを行い、やりがいを持って活躍できる環境整備を進めています。



ETTO meeting

～研修医と語る会～

病院を知る 病院を見る 病院と出会う

広島県臨床研修の
「実力!」「本音!」「後輩へのメッセージ!」

広島県内の臨床研修病院に勤務する研修医(初期・後期研修医)と県内・県外の医学生による情報交換会を開催しています。

「良い点」、「課題・問題点」等、医師の「生の声」をお届けしています!



■お問い合わせ

広島県地域医療支援センター
(公益財団法人 広島県地域保健医療推進機構)
〒734-0007 広島市南区皆実町一丁目6-29
電話：082-256-2011
FAX：082-256-2026
E-Mail：iryu@hiroshima-hm.or.jp

<http://www.dn-hiroshima.jp>



地域医療への扉

ふるさとドクターネット広島

広島県地域医療支援センター(公益財団法人 広島県地域保健医療推進機構)



マッターホルン

休日登山でアクティブに過ごしています。写真は富山県の立山黒部アルペンルートと学生時代に行ったスイス。

部村先生のオススメ
広島に来たら
コレを食べて



パティシエのいるケーキ屋 RIGOLO DESSERT

広島市立安佐市民病院から徒歩1分の場所にあるRIGOLO DESSERT(リゴロデSSERT)は、フランス仕込みのパティシエのいるケーキ屋さんです。店内にはのんびりとケーキを味わえるカフェもあり、地元の人や県内の人に愛されるお店です。



研修医は6人。
わいわい
仲よくやっています(笑)。



同期の研修医と仕事終わりに行く「元祖へんくつや」のお好み焼きは凄く美味しいんです。



大切なモノ・コト
思いやり



見学に来た際に感じた雰囲気、この病院に決めました。先生方をはじめ病院全体から、一生懸命教えて、立派な研修医を育てていくんだという熱い思いがビシビシ伝わってきて。特にこの病院は若い先生が多くて、研修でも中心になって指導

病気をするというのは、
人生の中のとても大きなできごと。
そこに関わっていくのだから、
信頼される医師でありたい。



してくださるので、エネルギーに満ちあふれている感じがです。
1年目なので何もかもが目新しく、勉強になることばかり。毎日たいへんだけど、すごく充実していますね。
患者さんにとって、500床規模の大きな病院へ来る機会はその多くありません。それだけに、患者さん一人ひとりにとっては、病気をするということは人生の中のもとても大きな出来事だと思うんです。そこに関わっていくのですから、やはり信頼されなくては……。患者さんに信頼していただけるように、勉強もそうだけど、技術も人柄もどんどん磨いていけたらいいなと思っています。幸い、医師としての姿勢や人間性、すべてにおいて尊敬できる先生が身近にいらっしやるので、大きな目標にしています。
先日、ある高齢の患者さんの心エ

コーをさせていただいたんですが、慣れてないので、ちょっと時間がかかったんですよ。それで「すみません、長くかかって」と謝ったら、「ええよええよ、勉強になるんじゃないかっておっしゃってください。患者さんも押さえつけられて痛いだろうし、ずっと横になっていないといけないのでしんどいの。私、患者さんにも育てていただいているんだあって……。がんばらなきゃ。
オフは、病院の前にある「RIGOLO DESSERT」でケーキを買って、家でDVDを観ながら食べるというのが幸せ。最近ではアメリカのテレビドラマだった「ER緊急救命室」をよく観ています。あと学生の頃から山登りが趣味で、色んなところへ行っています。まだ広島県の山に登っていませんので、楽しみです。まずは身近なところで、宮島の「弥山(みせん)」にチャレンジしてみよう。



座右の銘
有言実行

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX



地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院

〒731-0293 広島県広島市安佐北区可部南2-1-1
TEL: 082-815-5211 FAX: 082-814-1791
E-mail: secre@asa-hosp.city.hiroshima.jp

Hospital Director: 多幾山 渉 病院長
■病床数: 527床 ■指導医: 38名 ■初期研修医: 14名
<http://www.asa-hosp.city.hiroshima.jp/>

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

出身地と出身大学
広島県広島市出身
宮崎大学医学部 2014年卒



研修医のONとOFF。

03 | Kimika Bumura

部村公香先生
広島市立安佐市民病院 初期臨床研修医 1年

広島県出身。大学時代に広島を離れてみて、都会過ぎず、田舎過ぎない広島のちょうどよさを実感。技術はもちろん人柄も磨いていぞと奮闘中。